

エコレシピでごみ削減

・さつまいもの皮のかりんとう風・



1人分
エネルギー 68kcal

皮は栄養の宝庫

輪切りにした断面に出てくる、皮の下の白い乳液(ヤラビン)は腸の動きを活発にするといわれています。皮まで食べることで、食物繊維と乳液の相乗効果により、便秘の改善が期待できます。

残さず食べましょう

材料 2人分

さつまいもの皮	約75g
油	大さじ1
砂糖	大さじ1

《作り方》

- さつまいもの皮は細切りに切って、水にさらし、水気をよく切る。
- フライパンに油を熱し、1を炒める。
- 砂糖を振りかけ、全体に絡める。



秋の味覚 スイートポテト

《材料》 小さいカップ 10 個分

さつまいも 1本 ☆砂糖 大さじ2 ☆バター 50g ☆牛乳 大さじ2 ☆卵黄 2個

《作り方》

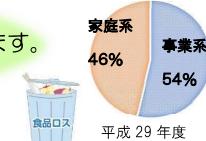
- さつまいもを2cm幅に切り、皮を厚く剥き、柔らかくなるまで茹でる。
 - 熱いうちにつぶす。(裏ごしすると、滑らかな食感になります)
 - ☆と2を混ぜ、カップに入れる。
 - 180°Cに熱したオーブンで焼き色が付くまで焼く。
- スイートポテトを作った時、廃棄になる皮を利用して、食品ロス削減にチャレンジしてみましょう。

食品ロスを減らすためのポイント

- *食材を上手に使いきりましょう。
- *必要に買いすぎないように、買い物を上手にしましょう。
- *冷蔵庫を正しく使い、状態よく保存しましょう。
- *食品表示の期限を時々チェックし、無駄にならないようにしましょう。



食品ロスの推計量



平成 29 年度

日本の食品ロス量のうち、約5割は家庭から発生しています。

一人あたりに換算すると、毎日お茶碗1杯分の食べ物を捨てている計算になります。

食品ロス削減のためには、家庭での取組が重要です。

～残さず食材を使ってバランスよい食事をとりましょう～

府中市民の摂取状況

野菜の摂取量について、国が推奨する350g以上食べている人の割合は年齢が下がるにつれて低くなっています。成人の約8割の方が不足しています。

野菜にはビタミン・ミネラル・食物繊維が豊富に含まれ、身体機能の維持・調整に欠かせません。また、高血圧やがん等の生活習慣病の予防効果が認められています。

1日350gの野菜を上手に吃べるためには…
1日あたり、大人の握りこぶし1つくらいの大さの小鉢5皿分が目安です。

野菜摂取量の目標

1日 350g



食事バランスガイド



バランスの良い例



バランスの悪い例
(主食と副菜が欠け、主食が多すぎる例)

発行：府中市福祉保健部健康推進課成人保健係

TEL 042-368-6511

協力：食育推進リーダー パプリカ（旧 府中栄養改善推進員の会）



大根丸ごと1本食べるには…?

野菜は部位ごとに調理方法を変えるだけで、おいしく無駄なく食べることができます。

捨ててしまうのはもったいない！様々な工夫をしてみましょう！

葉

根ではないβ-カロテンが豊富

(カロテン、ビタミンC、食物繊維、カルシウム)

常備して、野菜をプラス！！

大根の葉そぼろ

全量 エネルギー 90 kcal 塩分 1.4 g

《材料(2人分)》

大根の葉 200g(約1本分)
ごま油 大さじ1
しょうが 1かけ
しらす干し 40g
白ごま 大さじ1
★酒 小さじ2
★砂糖 小さじ2
★しょう油 大さじ1

《作り方》

- ①大根の葉は茹でて、粗みじん切りにする。
- ②しょうがは皮をむき、みじん切りにする。
- ③しらす干しはさっと湯通ししておく。
- ④鍋にごま油を熱して②を炒め、
①と③を加えて炒める。
- ⑤★を合わせたものを加えて炒め、
白ごまをふる。



《活用方法》

ごまあえ、炒め物、そぼろ、ふりかけなど

大根の葉がみずみずしく鮮やかな緑色で、ヒゲ根が少なく、ハリとツヤがあり、ずっと重みがあるものを選びましょう！



だいこん飯



皮

ビタミンCが豊富

きんぴら、切干大根など

いつもの食事に
小鉢1皿追加！

大根の皮のきんぴら

1人分 エネルギー 110 kcal 塩分 0.9 g

《材料(2人分)》

大根の皮 140g(約1/4本分)
サラダ油 大さじ1
★しょう油 小さじ2
★酒 大さじ1
★みりん 小さじ1
七味唐辛子 適量
白ごま 大さじ1



《作り方》

- ①厚めにむいた大根の皮は細切りにする。
- ②フライパンにサラダ油を熱し、①を炒めたら★を加えて汁がなくなる直前まで炒める。
- ③②に七味唐辛子を加え混ぜる。
- ④器に盛り白ごまを指でつぶしながらふる。

下部

少し辛味がある

《活用方法》

味噌汁の具、即席漬けなど

上部

甘みがあり、生食に向く

《活用方法》

大根おろし、サラダ、酢の物など

中部

加熱調理向き、色もきれい

《活用方法》

ふろふき大根、おでん、含め煮など



私たちは、正しく、バランスのとれた食生活を自分(家族)、知人、市民の方々に伝えている食育推進リーダーです。

生活習慣病予防の観点から、地域に密着した健全な食生活の普及啓発活動（料理講座や市との協働事業など）を実施しています。

ご興味のある方は、裏面の発行元までご連絡ください。